

PCT/JP03/14415

13.11.03

日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE

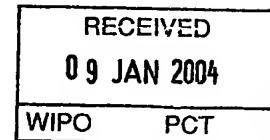
別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日      2 0 0 2 年 1 1 月 1 3 日  
Date of Application:

出 願 番 号      特 願 2 0 0 2 - 3 2 9 4 4 7  
Application Number:  
[ST. 10/C]:      [J P 2 0 0 2 - 3 2 9 4 4 7]

出 願 人      松下電器産業株式会社  
Applicant(s):

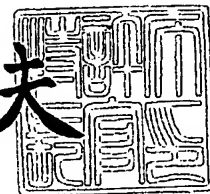


PRIORITY DOCUMENT  
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN  
COMPLIANCE WITH  
RULE 17.1(a) OR (b)

2 0 0 3 年 1 2 月 1 8 日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

今 井 康 夫



CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

出証番号    出証特 2 0 0 3 - 3 1 0 4 9 1 0

PCT/JP03/14415

日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE

13.11.03

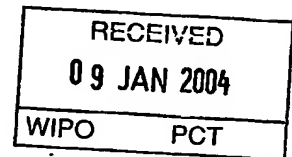
別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日  
Date of Application: 2002年11月13日

出 願 番 号  
Application Number: 特願2002-329447  
[ST. 10/C]: [JP2002-329447]

出 願 人  
Applicant(s): 松下電器産業株式会社

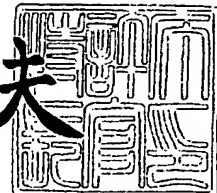


PRIORITY DOCUMENT  
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN  
COMPLIANCE WITH  
RULE 17.1(a) OR (b)

2003年12月18日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

今井康夫



出証番号 出証特2003-3104910

【書類名】 特許願

【整理番号】 2037340032

【提出日】 平成14年11月13日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04N 5/775

【発明者】

    【住所又は居所】 大阪府門真市大字門真 1 0 0 6 番地 松下電器産業株式会社内

    【氏名】 舘上 哲司

【発明者】

    【住所又は居所】 大阪府門真市大字門真 1 0 0 6 番地 松下電器産業株式会社内

    【氏名】 平山 和彦

【特許出願人】

    【識別番号】 000005821

    【氏名又は名称】 松下電器産業株式会社

【代理人】

    【識別番号】 100097445

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 岩橋 文雄

【選任した代理人】

    【識別番号】 100103355

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 坂口 智康

【選任した代理人】

    【識別番号】 100109667

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 内藤 浩樹

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 011305

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9809938

【書類名】 明細書

【発明の名称】 予約録画システム

【特許請求の範囲】

【請求項1】有線もしくは無線で外部機器から送信されるデータを受信するデータ受信手段と、前記データ受信手段によって受信したデータを有線もしくは無線で外部機器に対して送信するデータ送信手段を具備したリモコン装置。

【請求項2】放送受信により取得したデータを有線もしくは無線で外部機器に対して送信するデータ送信手段を具備したテレビ受信端末。

【請求項3】予約録画を行う放送番組を選択する番組選択手段と、有線もしくは無線で外部機器から送信される予約録画情報を受信する予約録画情報受信手段を具備することを特徴とした、請求項1に記載のリモコン装置。

【請求項4】前記リモコン装置は、予約録画情報編集手段を具備し、前記予約録画情報受信手段によって受信した予約録画情報を、前記予約録画情報編集手段によって、前記リモコン装置内に保持してある録画・記録装置固有の予約録画情報に編集することを特徴とした、請求項3に記載のリモコン装置。

【請求項5】放送番組の予約録画情報を取得する予約録画情報取得手段と、前記予約録画情報取得手段によって取得された予約録画情報を、有線もしくは無線で外部機器に対して送信する予約録画情報送信手段を具備することを特徴とした、請求項2に記載のテレビ受信端末。

【請求項6】録画・記録装置と前記録画・記録装置との通信機能を搭載したリモコン装置とを有し、前記リモコン装置が送信する予約録画情報に基づいて予約録画を行う予約録画システムにおいて、

前記リモコン装置は、有線もしくは無線で外部機器から送信される予約録画情報を受信する予約録画情報受信手段と、前記予約録画情報受信手段によって受信した予約録画情報を有線もしくは無線で外部機器に対して送信するデータ送信手段と、予約録画を行う放送番組を選択する番組選択手段を備え、

前記テレビ受信端末は、放送番組の予約録画情報を取得する予約録画情報取得手段と、前記予約録画情報取得手段によって取得された予約録画情報を、有線もしくは無線で外部機器に対して送信する予約録画情報送信手段を備え、

前記テレビ受信端末は、前記リモコン装置の前記番組選択手段によって選択された放送番組の予約録画情報を前記予約録画情報取得手段によって取得し、前記予約録画情報取得手段によって取得された予約録画情報を、前記予約録画情報送信手段によって有線もしくは無線で前記リモコン装置に対して送信し、

前記リモコン装置は、前記テレビ受信端末の前記予約録画情報送信手段によって有線もしくは無線で送信される予約録画情報を、前記予約録画情報受信手段によって受信し、前記予約録画情報受信手段によって受信した予約録画情報を、前記録画・記録装置に対して送信し、前記録画・記録装置は受信した予約録画情報に基づいて、予約録画を行うことを特徴とした予約録画システム。

【請求項7】前記リモコン装置は、予約録画情報送受信ボタンを具備し、

ユーザが前記リモコン装置の前記予約録画情報送受信ボタンを押すことによって、前記リモコン装置は、前記番組選択手段により予約録画を行う放送番組を選択し、前記テレビ受信端末は、前記リモコン装置の前記番組選択手段によって選択された放送番組の予約録画情報を前記予約録画情報取得手段によって取得し、

前記予約録画情報取得手段によって取得された予約録画情報を前記予約録画情報送信手段によって有線もしくは無線で前記リモコン装置に対して送信し、

前記リモコン装置は、前記テレビ受信端末の前記予約録画情報送信手段によって有線もしくは無線で送信される予約録画情報を、前記予約録画情報受信手段によって受信するまでの処理を行い、

ユーザが前記予約録画情報送受信ボタンを押したままの状態の前記リモコン装置を前記録画・記録装置の方向に向け、前記予約録画情報送受信ボタンを離すことによって、前記リモコン装置は前記予約録画情報受信手段によって受信した予約録画情報を、前記録画・記録装置に対して送信し、

ドラッグ・アンド・ドロップの操作性で予約録画を行うことを特徴とした請求項6に記載の予約録画システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、テレビ受信端末とリモコン装置の双方向通信を利用した、放送番組

の予約録画システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来、録画・記録装置へ予約録画を設定するときは、新聞、雑誌等の番組表を参照して、録画したい番組を確認し、リモコンに予約録画情報、又はGコードを入力して、これらの予約録画情報を録画・記録装置に送信することによって、録画・記録装置への予約録画設定を行う。

【0003】

又は、テレビ受信端末の画面上に電子番組ガイド（以下EPGと記す）を表示し、EPG画面から番組をリモコンで選択し、画面上の機器リスト一覧からネットワーク接続された録画・記録装置を選択することで予約録画設定を行う。

【0004】

【特許文献1】

特開平1-307944号公報

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

リモコンに予約録画情報、又はGコードを入力して、これらの予約録画情報を録画・記録装置へ送信することによって、録画・記録装置への予約録画設定を行う場合、どの録画・記録装置に対して予約録画を設定しているかは明示的で分かりやすいという利点はあるが、リモコンに予約録画情報を入力する際に、番組のチャンネル、日付、開始時間及び終了時間、又はGコードを設定するため多数のキーをリモコン上で操作しなくてはならず、大変面倒であり、また誤操作しやすいという課題があった。

【0006】

又、テレビ受信端末の画面上で、EPG画面から番組をリモコンで選択し、画面上の機器リスト一覧からテレビ受信端末とネットワーク接続された録画・記録装置を選択することで予約録画を行う場合、EPG画面から番組をリモコンで選択した後、画面上に表示される機器リスト一覧からテレビ受信端末とネットワーク接続された録画・記録装置を選択し、予約録画の設定を行う方法が一般的であ

る。しかし、この場合、リモコンの多数のキーを操作するという手間は省けるといふ利点はあるが、複数の機器がテレビ受信端末にネットワーク接続されていた時、画面上に表示された機器リスト中のどの機器が録画・記録装置であるのか分かりにくく、誤操作しやすいという課題があった。

#### 【0007】

すなわち、従来の予約録画システムには、リモコンに予約録画情報を入力して、録画・記録装置に送信する予約録画システムにおいて、リモコンに多数の予約録画情報をキー入力するのが面倒であるという点、及びテレビ受信端末のEPG画面上からの予約録画システムにおいて、テレビ受信端末に複数機器がネットワーク接続されていた場合、機器リスト中の複数機器から録画・記録装置の選択を間違ふ誤動作が起りやすいという課題が存在し、これらを同時に解消するシステムは存在しない。

#### 【0008】

そこで、本発明は上記2つの課題を同時に解消することを目的とする。

#### 【0009】

##### 【課題を解決するための手段】

上記本発明の目的は、予約録画を行う放送番組を選択する番組選択手段と、有線もしくは無線で外部機器から送信される予約録画情報を受信する予約録画情報受信手段を具備したリモコン装置によって達成される。

#### 【0010】

また、前記リモコン装置は、予約録画情報編集手段を具備し、前記予約録画情報受信手段によって受信した予約録画情報を、前記予約録画情報編集手段によって、前記リモコン装置内に保持してある録画・記録装置固有の予約録画情報に編集することを特徴とするように構成することも可能である。

#### 【0011】

また、上記本発明の目的は、放送番組の予約録画情報を取得する予約録画情報取得手段と、前記予約録画情報取得手段によって取得された予約録画情報を、有線もしくは無線で外部機器に対して送信する予約録画情報送信手段を具備したテレビ受信端末によって達成される。

## 【0012】

また、上記本発明の目的は、録画・記録装置と前記録画・記録装置との通信機能を搭載したりモコン装置を有し、前記リモコン装置は予約録画情報を前記録画・記録装置に送信し、前記録画・記録装置は受信した予約録画情報に基づいて、予約録画を行う予約録画システムにおいて、前記リモコン装置との通信機能を搭載した前記テレビ受信端末を有し、前記リモコン装置は、前記番組選択手段により予約録画を行う放送番組を選択し、前記テレビ受信端末は、前記リモコン装置の前記番組選択手段によって選択された放送番組の予約録画情報を前記予約録画情報取得手段によって取得し、前記予約録画情報取得手段によって取得された予約録画情報を、前記予約録画情報送信手段によって有線もしくは無線で前記リモコン装置に対して送信し、前記リモコン装置は、前記テレビ受信端末の前記予約録画情報送信手段によって有線もしくは無線で送信される予約録画情報を、前記予約録画情報受信手段によって受信し、前記予約録画情報受信手段によって受信した予約録画情報を、前記録画・記録装置に対して送信し、前記録画・記録装置は受信した予約録画情報に基づいて、予約録画を行うことを特徴とした予約録画システムによって達成される。

## 【0013】

また、前記リモコン装置は、予約録画情報送受信ボタンを具備し、ユーザが前記リモコン装置の前記予約録画情報送受信ボタンを押すことによって、前記リモコン装置は、前記番組選択手段により予約録画を行う放送番組を選択し、前記テレビ受信端末は、前記リモコン装置の前記番組選択手段によって選択された放送番組の予約録画情報を前記予約録画情報取得手段によって取得し、前記予約録画情報取得手段によって取得された予約録画情報を前記予約録画情報送信手段によって有線もしくは無線で前記リモコン装置に対して送信し、前記リモコン装置は、前記テレビ受信端末の前記予約録画情報送信手段によって有線もしくは無線で送信される予約録画情報を、前記予約録画情報受信手段によって受信するまでの処理を行い、次にユーザが前記予約録画情報送受信ボタンを押したままの状態の前記リモコン装置を前記録画・記録装置の方向に向け、前記予約録画情報送受信ボタンを離すことによって、前記リモコン装置は前記予約録画情報受信手段によ

って受信した予約録画情報を、前記録画・記録装置に対して送信し、ドラッグ・アンド・ドロップの操作性で予約録画を行うように構成することも可能である。

#### 【0014】

##### 【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態について図面を参照しながら説明する。

#### 【0015】

##### (実施の形態1)

図1中、11はリモコン装置である。リモコン装置は赤外線送受信機能を搭載しており、単にテレビ受信端末や録画・記録装置に対して信号を送信するだけでなく、テレビ受信端末から送信される信号を受信する機能も有する。図2にリモコン装置の各構成要素について説明する。

#### 【0016】

キー入力を行うキー入力手段21、キー入力を解釈し、適切なキー入力信号に変換するキー入力解釈手段22、キー入力解釈手段22によって生成されたキー入力信号をテレビ受信端末に対して送信するキー入力信号送信手段23、テレビ受信端末から送信される予約録画情報を受信する予約録画情報受信手段24、予約録画情報受信手段24によって受信した予約録画情報を一旦蓄積する予約録画情報蓄積手段25、予約録画情報蓄積手段25に蓄積された予約録画情報を録画・記録装置に対して送信する予約録画情報送信手段26により構成される。

#### 【0017】

ここで、本発明の予約録画システムにおいて、キー入力手段21は十字キー、及び決定キーを想定している。まず、十字キー入力でテレビ受信端末画面上のEPG画面のカーソルを移動させる。次に予約録画を行う番組が決定した場合は、決定キー入力で番組選択決定信号をテレビ受信端末に対して送信する。

#### 【0018】

図1中、12はテレビ受信端末である。テレビ受信端末は赤外線送受信機能を搭載しており、単にリモコン装置から送信される信号を受信するだけでなく、リモコン装置に対して信号を送信する機能も有する。図3にテレビ受信端末の各構成要素について説明する。

## 【0019】

衛星（BS/CS）、地上波放送局より送信されるオーディオ/ビデオ/データ放送等のデジタル信号は、パケット多重方式に基づきISO/IEC13818-1（MPEG2 System）規格に準拠しており、トランスポート・ストリーム（以下TSと記す）の形式で送信されるが、このTSを受信するデジタル信号受信手段301、デジタル信号受信手段によって受信したTSのデコードを行うTSデコード手段302、TSデコード手段によってデコードしたデータからAVデータを抽出してデコード/表示を行うAV表示手段303、TSデコード手段によってデコードしたデータからSI（Service Information）情報を抽出して番組情報を取得する番組情報取得手段304、番組情報取得手段304によって取得した番組情報をEPGとして画面に表示させる番組情報表示手段305、リモコンからの信号を受信するリモコン信号受信手段306、リモコン信号受信手段306により受信した信号をもとに番組情報を選択する番組情報選択手段307、番組情報選択手段307により選択された番組情報から予約録画に必要な情報を取得する予約録画情報取得手段308、予約録画情報取得手段308により取得された予約録画情報を一旦蓄積する予約録画情報蓄積手段309、予約録画情報蓄積手段309に蓄積された予約録画情報をリモコン装置に対して送信する予約録画情報送信手段310により構成される。

## 【0020】

図1中、13は録画・記録装置である。本実施の形態では、録画・記録装置として、VTR、ハードディスクレコーダ、DVDレコーダのような録画・記録装置本体そのものばかりでなく、セット・トップ・ボックスのような録画・記録装置本体をコントロールする機器に関しても想定している。なお、録画・記録装置は赤外線受信機能を搭載しており、リモコン装置からの信号を受信する機能を有する。

## 【0021】

以下、図4に基づき、具体的な処理手順を説明する。

## 【0022】

ユーザは、テレビ受信端末の画面上にEPG画面を表示させ、リモコン装置に

搭載されている十字ボタンを押すことによって、EPG画面上で、予約したい番組の個所にカーソルを移動させる（S102）。

#### 【0023】

次にリモコン装置に搭載されている予約録画情報受信ボタンを押すことにより、テレビ受信端末からリモコン装置への予約録画情報送信が開始される（S103、S104）。この際、以下の2通りの方法が可能である。

#### 【0024】

1) テレビ受信端末は放送受信によって取得した番組情報テーブルEIT (Event Information Table) を直接セクション形式でリモコン装置に対して送信する。

#### 【0025】

2) テレビ受信端末は放送受信によって取得した番組情報テーブルEITから予約録画に必要な情報を抽出し、新たにテーブルを作成してリモコン装置に対して送信する。

#### 【0026】

EITには、番組の放送日、開始・終了時刻、チャンネル番号、番組名と番組の簡単な説明、番組要素信号に関する種別・説明（映像解像度、アスペクト比、等）、限定受信方式に関する情報、番組のジャンル、番組の視聴許可年齢制限、著作権情報等、番組に関する詳細な情報が含まれるが、これら多数の番組情報から、予約録画に必要な情報を抽出する操作が必要である。

#### 【0027】

1) の場合、ユーザによって、リモコン装置の予約録画情報受信ボタンが押されると、EITに含まれる情報はフィルタリングされることなく、テレビ受信端末からリモコン装置に対して送信される（S106）。送信されたEITは、リモコン装置内で解析され、通常の予約録画に必要な情報である放送日、開始・終了時刻、チャンネル番号を予約録画情報として抽出して、録画・記録装置へ送信する為の新たなテーブルが生成される。

#### 【0028】

2) の場合、ユーザによって、リモコン装置の予約録画情報受信ボタンが押さ

れると、テレビ受信端末はそのうち通常の予約録画に必要な情報である放送日、開始・終了時刻、チャンネル番号を予約録画情報として抽出して新たなテーブルを作成し(S105)、作成した予約録画情報をリモコン装置に対して送信する(S106)。

#### 【0029】

この際、リモコン装置、テレビ受信端末において、それぞれ赤外線受信部と赤外線送信部を物理的に近い位置に配置することによって、テレビ受信端末からリモコン装置への信号送信が可能となる。リモコン装置によって、EPG画面上的カーソルを操作している状態において、リモコン装置の赤外線送信部は、テレビ受信端末の赤外線受信部に向けられている。よって、前述の赤外線送受信部の配置条件を満たしておけば、テレビ受信端末の赤外線送信部は、リモコン装置の赤外線送信部の方向に予約録画情報を送信することによって、リモコン装置は予約録画情報を受信することが可能となる。

#### 【0030】

リモコン装置には、記録デバイスが内蔵されており、録画・記録装置へ送信するための予約録画情報を一旦記録デバイスに保存する(S107)。

#### 【0031】

次にリモコン装置を操作対象の録画・記録装置に向け、リモコン装置に搭載されている予約録画情報送信ボタンを押すことにより、一旦記録デバイスに保存された予約録画情報が、録画・記録装置に送信され(S109)、予約録画操作が完了する。

#### 【0032】

(実施の形態2)

本実施の形態では、実施の形態1の予約録画操作をパーソナルコンピュータ上の操作で多用されるドラッグ・アンド・ドロップの形式で実現する方法を説明する。

#### 【0033】

実施の形態1のリモコン装置には、予約録画情報送信ボタンと、予約録画情報受信ボタンが別々に配置されていたが、これを予約録画情報送受信ボタンという

一つのボタンに機能が統合される。

【0034】

ユーザは、テレビ受信端末の画面上にEPG画面を表示させ、リモコン装置に搭載されている十字ボタンを押すことによって、EPG画面上で、予約したい番組のところにカーソルを移動させる。

【0035】

次にリモコン装置に搭載されている予約録画情報送受信ボタンを押すことにより、テレビ受信端末からリモコン装置への予約録画情報送信が開始される。予約録画情報受信ボタンが押されると、まず、テレビ受信端末は、EPG画面上でカーソルが当たっている番組の番組情報から予約録画に必要な情報を取得する。

【0036】

次にテレビ受信端末は、取得された予約録画情報をリモコン装置に対して送信する。リモコン装置には、記録デバイスが内蔵されており、テレビ受信端末から受信した予約録画情報を一旦記録デバイスに保存する。

【0037】

ここまでの動作は全て予約録画情報送受信ボタンが押された状態で行われなければならない。

【0038】

次にリモコン装置を予約録画情報送受信ボタンを押したままの状態です録画・記録装置に向け、予約録画情報送受信ボタンを離すことにより、一旦記録デバイスに保存された予約録画情報が、録画・記録装置に送信され、予約録画操作が完了する。

【0039】

(実施の形態3)

予約録画に必要な情報は、予約録画を行う録画・記録装置のメーカー、品番によって異なる場合が考えられる為、本実施の形態では、それぞれの録画・記録装置に固有の予約録画情報を送信する方法を説明する。

【0040】

予約録画情報を録画・記録装置固有の情報に編集するには、以下の2通りの方

法が可能である。

【0 0 4 1】

1) 図 5 に示すように予約録画情報編集手段 5 1 を具備したリモコン装置 5 を使用することによって録画・記録装置に固有の予約録画情報を送信する。

【0 0 4 2】

2) 図 6 に示すように予約録画情報編集手段 6 1 を具備した録画・記録装置 6 を使用することによって、録画・記録装置自らが固有の情報に編集し、使用する。

【0 0 4 3】

1) の場合、リモコン装置 5 にはあらかじめ各種録画・記録装置メーカー固有の予約録画に必要な情報の種類がテーブルとして記憶されており、ユーザはキー入力手段 2 1 によってどのメーカーの録画・記録装置に対して予約録画を要求するかを選択する。次にキー入力解釈手段 2 2 によって必要な予約録画情報の種類が決定され、その情報を予約録画情報編集手段 5 1 に伝達する。予約録画情報編集手段 5 1 は、予約録画情報受信手段 2 4 によって受信した予約録画情報をキー入力解釈手段 2 2 から伝達された情報を元に編集し、各種録画・記録装置メーカー固有の録画予約情報のテーブルを新規に作成する。

【0 0 4 4】

また、各種録画・記録装置メーカー固有の予約録画情報の種類は、リモコン装置 5 にあらかじめ記憶させるだけでなく、バーコード等の手段を用いて外部から受信することも可能である。

【0 0 4 5】

以上の手順で生成された予約録画情報を予約録画情報送信手段 2 6 で録画・記録装置に対して送信することによって、予約録画操作が完了する。

【0 0 4 6】

2) の場合、録画・記録装置 6 にはあらかじめ、その装置固有の予約録画に必要な情報の種類が記憶されており、この情報を元に予約録画情報受信手段 6 2 によって受信した予約録画情報を、予約録画情報編集手段 6 1 によって編集し、その録画・記録装置固有の録画予約情報のテーブルを新規に作成する。

**【0047】**

以上の手順で生成された予約録画情報を録画・記録装置自らが使用することによって、予約録画が実現される。

**【0048】****【発明の効果】**

以上のように、本発明によれば、従来リモコンにキー入力していた予約録画情報を、テレビ受信端末とリモコンの双方向通信によりテレビ受信端末から取得することによって多数の予約録画情報をリモコンにキー入力するという手間が省ける。

**【0049】**

また従来、テレビ受信端末のEPG画面からの予約録画において、ネットワーク接続された録画・記録装置を、画面上の機器リストから選択していた操作を、リモコンから録画・記録装置に対して明示的に予約録画情報を送信することによって、機器リスト中の複数機器から録画・記録装置の選択を間違えるといった誤動作を防ぐことができる。

**【図面の簡単な説明】****【図1】**

本発明の実施の形態をあらわす構成図

**【図2】**

本発明におけるリモコン装置の構成図

**【図3】**

本発明におけるテレビ受信端末の構成図

**【図4】**

本発明の録画予約操作開始から終了までのフローチャート

**【図5】**

本発明における予約録画情報編集手段を具備するリモコン装置の構成図

**【図6】**

本発明における予約録画情報編集手段を具備する録画・記録装置の構成図

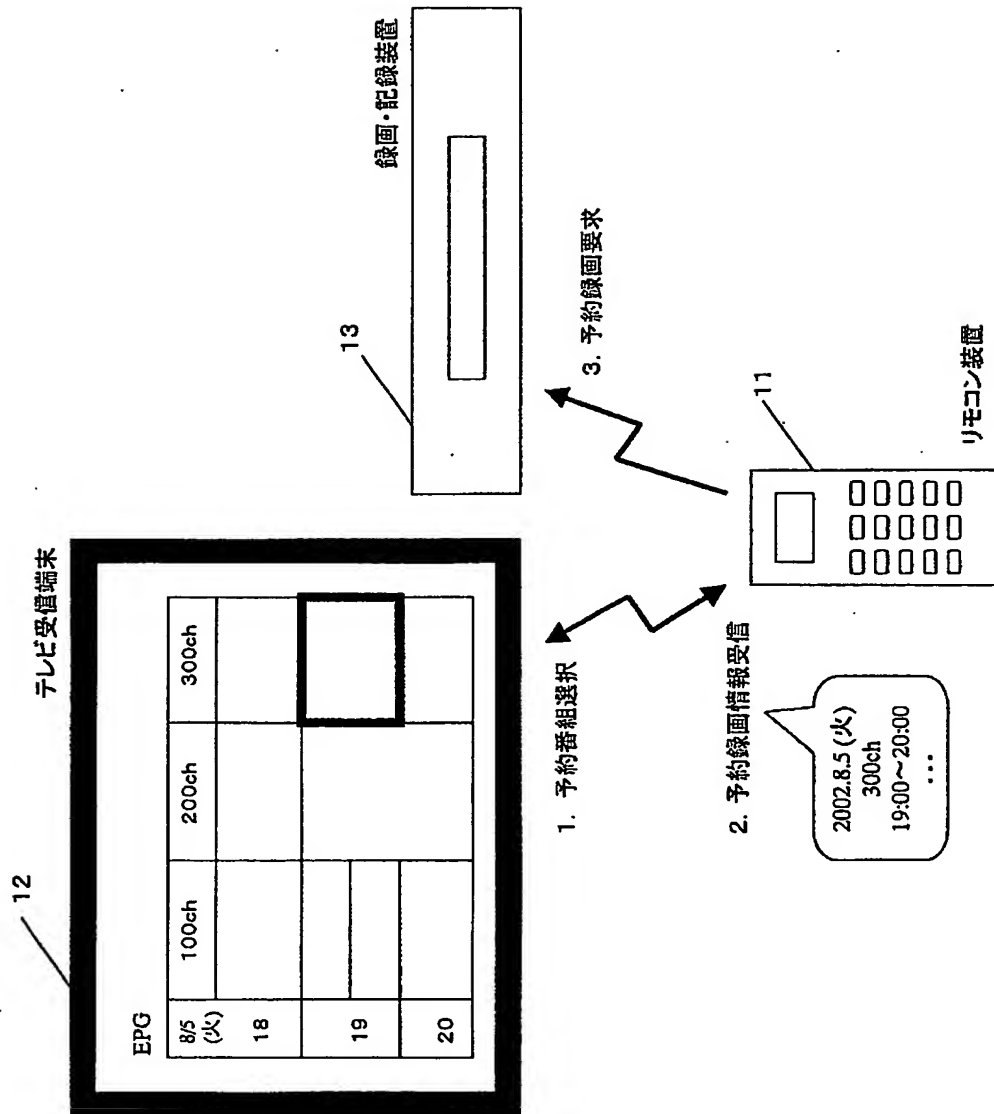
**【符号の説明】**

- 1 1 リモコン装置
- 1 2 テレビ受信端末
- 1 3 録画・記録装置
- 2 リモコン装置
  - 2 1 キー入力手段
  - 2 2 キー入力解釈手段
  - 2 3 キー入力信号送信手段
  - 2 4 予約録画情報受信手段
  - 2 5 予約録画情報蓄積手段
  - 2 6 予約録画情報送信手段
- 3 テレビ受信端末
  - 3 0 1 デジタル信号受信手段
  - 3 0 2 TSデコード手段
  - 3 0 3 AV表示手段
  - 3 0 4 番組情報取得手段
  - 3 0 5 番組情報表示手段
  - 3 0 6 リモコン信号受信手段
  - 3 0 7 番組情報選択手段
  - 3 0 8 予約録画情報取得手段
  - 3 0 9 予約録画情報蓄積手段
  - 3 1 0 予約録画情報送信手段
- 5 予約録画情報編集手段を具備するリモコン装置
  - 5 1 予約録画情報編集手段
- 6 予約録画情報編集手段を具備する録画・記録装置
  - 6 1 予約録画情報編集手段
  - 6 2 予約録画情報受信手段
  - 6 3 予約録画実行手段

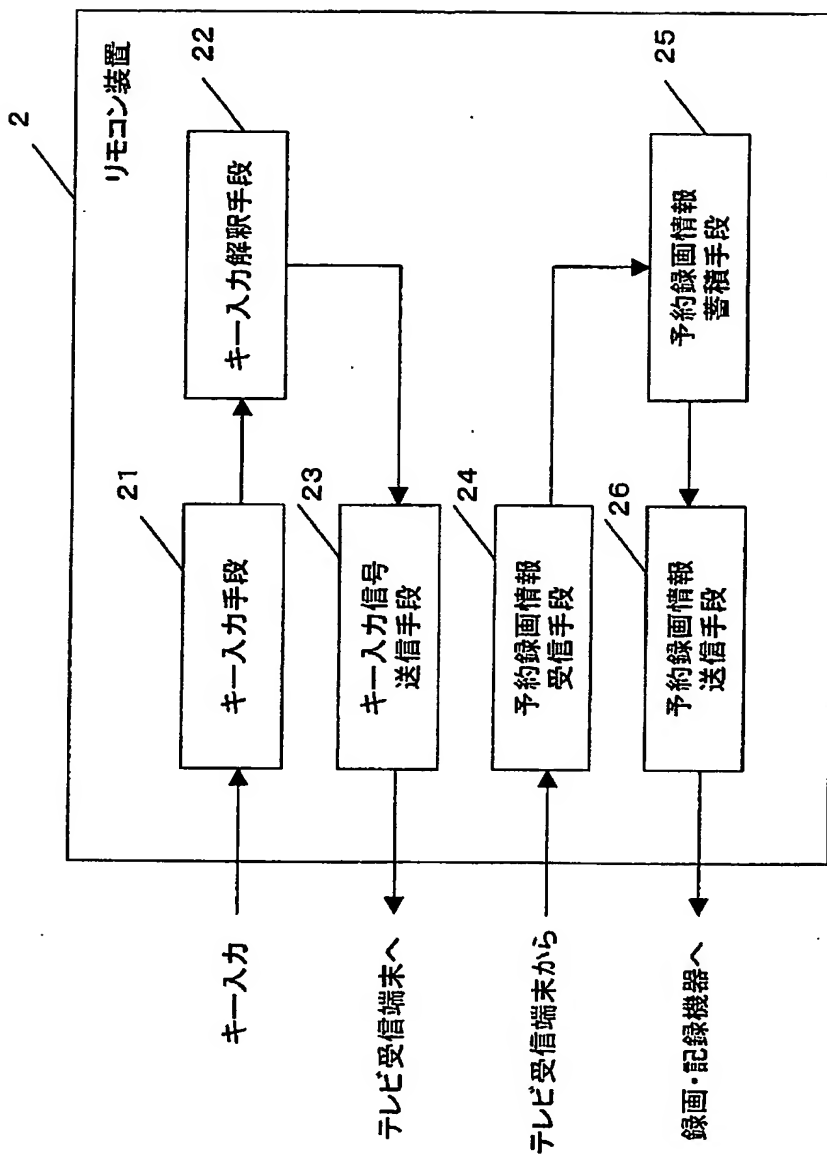
【書類名】

図面

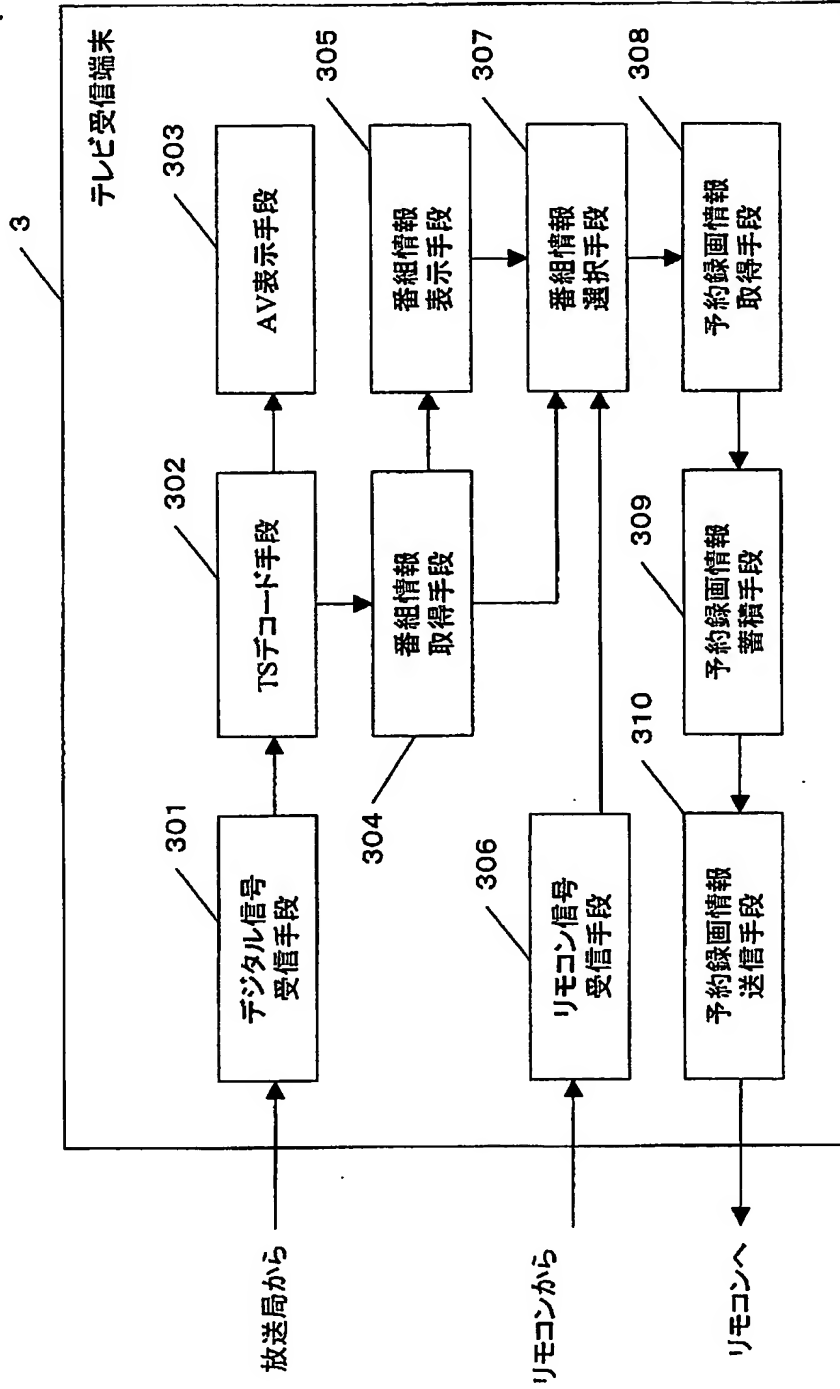
【図 1】



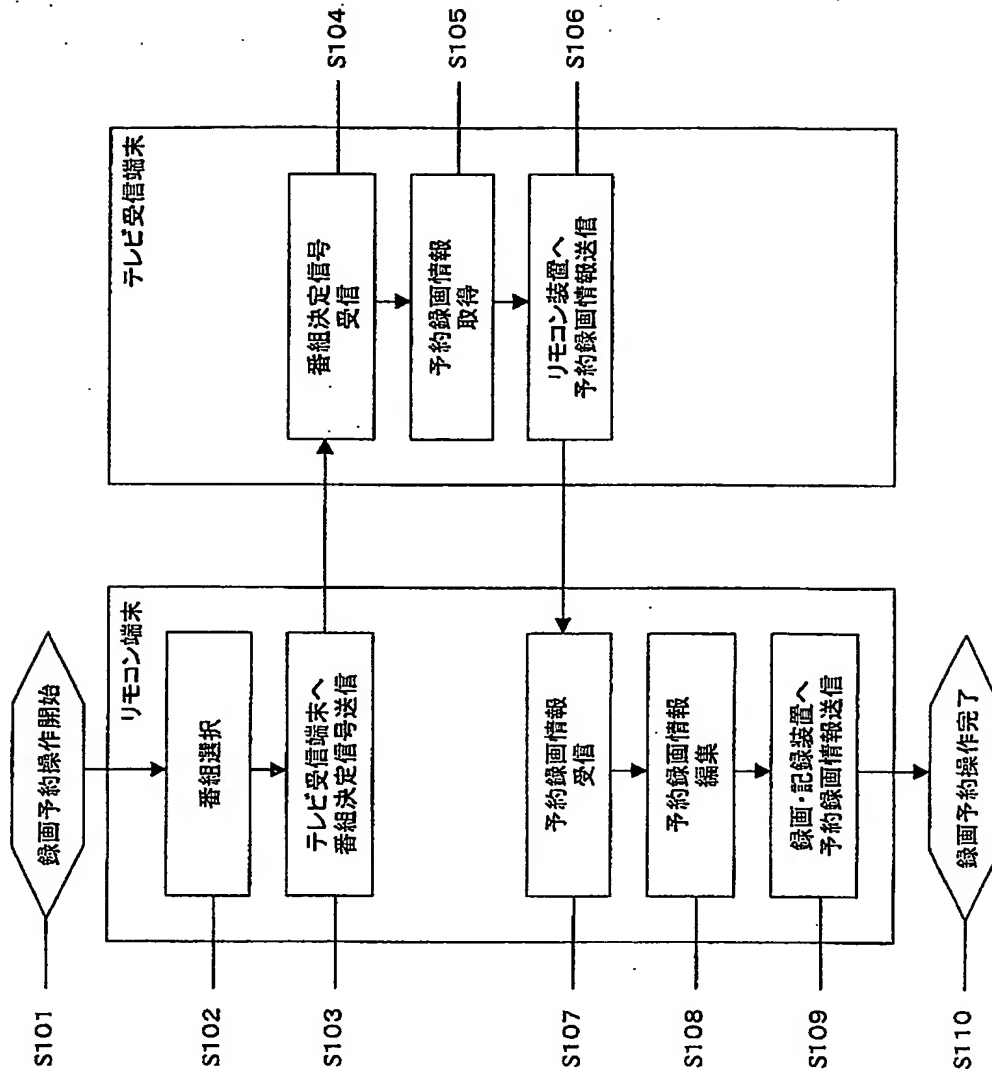
【図 2】



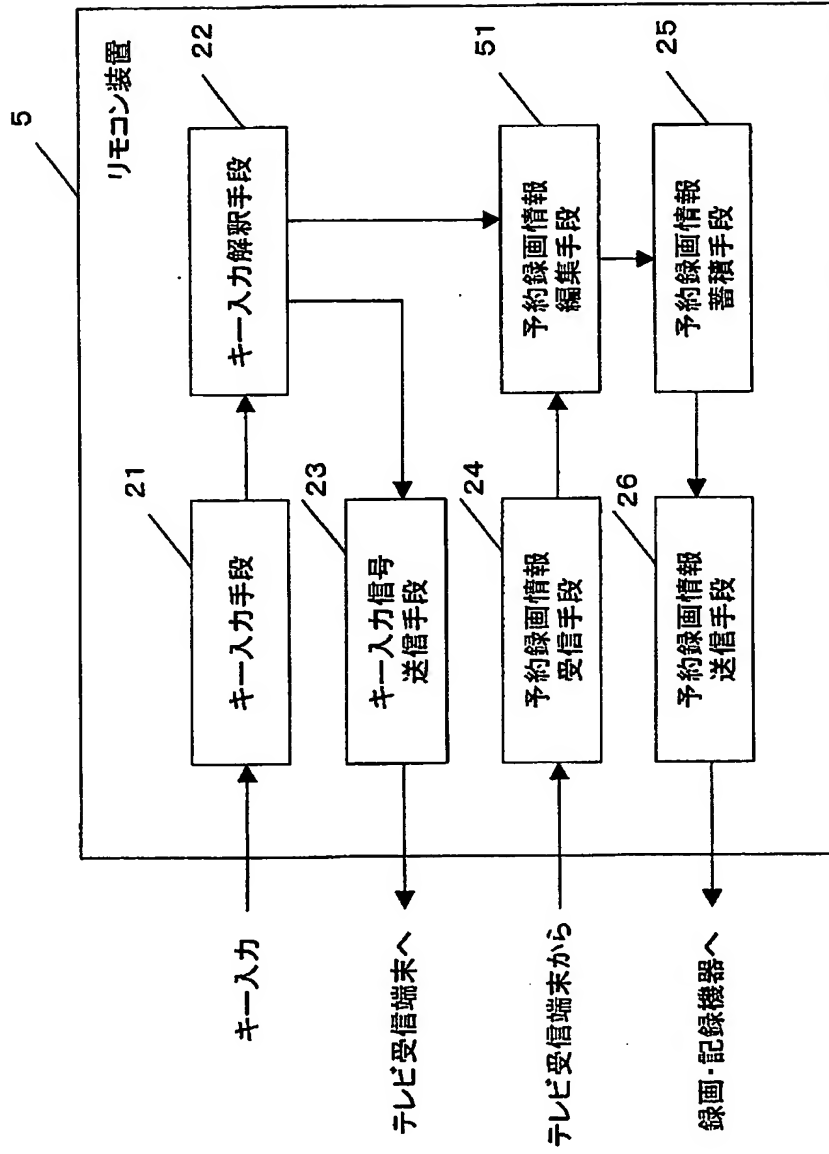
【図 3】



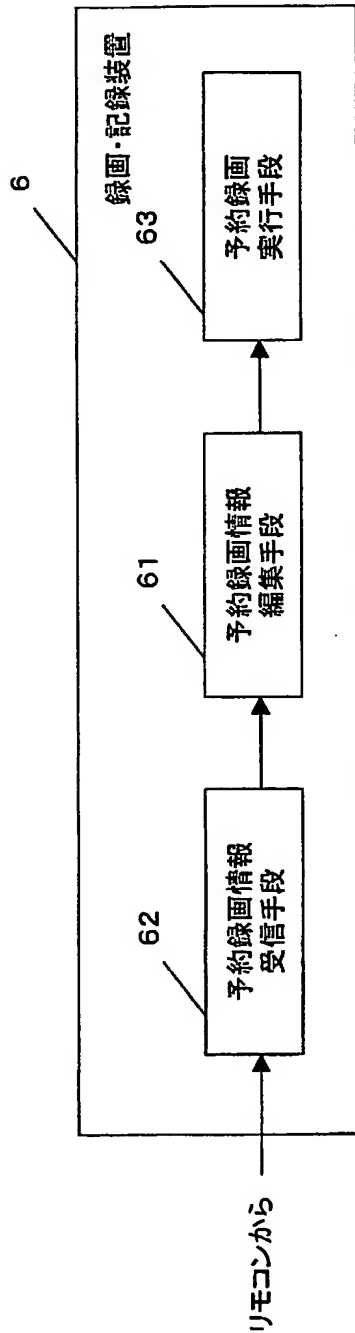
【図 4】



【図 5】



【図 6】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 テレビ受信端末の画面上で、EPG画面から番組をリモコンで選択し、画面上の機器リスト一覧からテレビ受信端末とネットワーク接続された録画・記録装置を選択することで予約録画を行う場合、リモコンに予約録画情報をキー入力する手間は省けるが、複数の機器がテレビ受信端末にネットワーク接続されていた時、画面上に表示された機器リスト中のどの機器が録画・記録装置であるのか分かりにくく、誤操作しやすい。

【解決手段】 テレビ受信端末はEPG画面をリモコンで選択することによって、予約録画に必要な情報をリモコンに対して送信する。リモコンはテレビ受信端末より送信される番組記録に必要な情報を受信・蓄積し、受信した予約録画に必要な情報を録画・記録装置に対して送信することによって、明示的に録画・記録装置に対して予約録画要求を行う。

【選択図】 図1

特願 2002-329447

出願人履歴情報

識別番号

[000005821]

1. 変更年月日

1990年 8月28日

[変更理由]

新規登録

住所

大阪府門真市大字門真1006番地

氏名

松下電器産業株式会社